

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年8月28日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	神奈川県	代表者名	黒岩 祐治
担当者部署	総務局	連絡先電話番号	045-285-0409
担当者役職		担当者氏名	
住所	231-8588 神奈川県横浜市中区日本大通 1		
連絡先E-mail			

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	下山 紗代子
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	・当方とりまとめの「市町村アンケート・ヒアリング結果」をもとに、勉強会で取り扱う項目や当日の流れ等について、具体的に助言いただいたため。
アドバイザーへの要望事項	・勉強会の開催当日まで、具体的な段取りや開催にあたっての詰め作業について、担当職員と密に連絡を取っていただきますようお願いします。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年8月22日	13時30分	16時00分		150
3-2. 派遣場所	会場名	神奈川県庁		最寄駅	日本大通り
	所在地	神奈川県横浜市中区日本大通 1			
	最寄駅からの交通手段	徒歩(1分)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	県職員	3人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	○ 神奈川県内では、小規模団体(町村など)を中心にオープンデータ化の取組みが進んでいない。 ○ これは、オープンデータの取組みに投入できるマンパワー・知見の不足、具体的な作業工程が共有されていないため作業に未着手といった理由が考えられる。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	○ 県内市町村(特にオープンデータ取組未済団体)のニーズを満たした説明会を開催すること	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	○ 勉強会の構成、取り扱う項目、当日の段取り	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	○ 市町村アンケート及びヒアリング結果の分析をフィードバックいただき、勉強会の構成、取り扱う項目、当日の段取り等についてブラッシュアップされた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	・勉強会における先行事例の発表団体 (当日の打合せで、先行団体から取り組み事例を発表いただく時間を設けることとし、後刻当方において個別に市町村に発表を依頼することとしたため)	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 多くの団体でオープンデータ推進のメリット・必要性の不明確さ、マンパワー不足により手が回らないといった回答が多くを占めた。このことから、オープンデータ推進のメリットと取組推進のためのリソース・労力の軽減策が共有されれば取組促進につながるものと考えられる。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	オープンデータ取組自治体数 33/33団体	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

